














※記載例を参照の上、ご記入ください。

(様式第3号)

企業・団体名(株式会社フロンティア・スピリット)

SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2) 【R5.11.30様式改定】

カテゴリー	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合 選択入力	【予定】の場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
																									
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本			・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築し、経営陣が積極的に関与している					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3									16.1 16.2 16.7	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本			・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記している					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8											16.1	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本			・労働基準法等の改正内容を経営者を含め確認している ・長時間労働は正のために業務の分散化、時間管理を行っている ・毎週水曜日を「就業禁止日」としている								8.5 8.8												
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本			・外国人労働者に対する、適切な処遇や労働環境の整備を行っている				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3										
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本			・安全衛生について、就業規則に明記している ・安全衛生協議会を設置し、安全衛生協議会を月1回、安全衛生大会を年2回開催等の安全衛生活動を行っている						3			8											
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本			・毎月1回好きな日に休暇を取れる「シフト休暇制度」を導入し、メンタルヘルスを両行に維持できる要に取り組んでいる。						3														
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本			・「社員の子育て応援宣言」に登録している ・女性管理職を登用している ・本人の希望があれば、定年後も継続して雇用している					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3										
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本			・継続的な人材育成のために、各種資格取得支援を実施している				4	5.5			8	9											
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本			・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金の原則に沿って対応している						5.5			8.5		10.2 10.3									
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ			・人間ドック無料受診制度を実施している ・インフルエンザ予防接種を会社が全額負担し、全社員に実施している ・疾病給付金制度を実施している						3			8											
環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本			・「長野県産業廃棄物3R実施協定」を締結している ・委託契約やマニフェストを使用し、廃棄物の管理・処理を適切に行っている											11.6	12		14.1						
	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本			・毎月電気、ガス、水道等の使用量を把握している								7.3						13						
	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本			・営業車の燃費管理を行い、全車目標値を設定し、燃費の向上を図っている ・収集集運搬車両の燃費基準達成車両を導入している									7.2 7.3					12.4	13.3					
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本			・廃棄物処理施設(焼却炉)のダイオキシンについて、国の排出基準値の半分以下としている ・排気ガスのこれまで以上にクリーンな排出を目指し、新たな廃棄物処理施設(焼却炉)を導入した					3.9			6.3				11.6	12.4							

カテゴリ	チェック項目	取組 レベル	【非該当】 の場合 選択入力	【予定】の 場合 選択入力	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載） （【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
																										
環境	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本			・廃棄物処理やリサイクル、環境負荷低減活動により生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している							6.6						15								
	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本			・長野県産業廃棄物3R実施協定書（産業廃棄物減量化・適正処理）を締結している ・信州リサイクル製品認定を取得している								13		14.1											
	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ			・利用量削減の為、節水を心掛けている						6.4 6.6															
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ			・ISO140001を取得している				3.9			6	7					12	13.3	14	15					
	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ			・HPで環境方針や取り組みを公開し、環境レポートを発行している。													12.6								
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ			【予定】・焼却炉の熱を利用し、バイナリー発電の設置をする							7.2							13							
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ			・地下水を利用している ・電子契約や電子manifestoを使用し、ペーパーレス化を推進している													12.2	13	14	15					
公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本			・汚職・贈収賄に関する方針を社員に周知している															16	16.5					
	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本			・不正競争行為に関与しない方針を社員に徹底している																16					
	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本			・知的財産（機密事項等）が漏洩しないよう、セキュリティ対策を行っている							8.2 8.3	9													
	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本			・個人情報保護方針（プライバシーポリシー）を設定し、公開している ・個人情報等の機密事項について、漏洩を禁止する旨を就業規則に記載している																16					
	【紛争鋺物】 ・紛争鋺物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ		【非該当】	・紛争鋺物を取り扱っていないことを確認している。																	16				
	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ			・サプライチェーンに関する、リスク管理に取り組んでいる						5			8				10			12	13	14	15	16	17
	【パートナーシップ構築宣言】（R5.9.5～追加） ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している	基本			・「パートナーシップ構築宣言」を作成・公開している							3					8	9	10							17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
フロンティアグループの社員がやりがいを感じながら仕事が行えるように、2018年より働く人たちのための改革を行っている	・シフト休暇制度 ・子育て支援制度 ・奨学金支援制度 ・三大疾病補助制度 ・人間ドック無料受診制度 ・ノー残業デー ・オーダーテイオフ制度 ・インフルエンザ予防接種																		

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。）
- ・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。
 （※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）

- この「要件2」は、ISO26000（※1）、RBA（Responsible Business Alliance）（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成
- 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、**赤字**で番号を記載
- 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載
 ※1…組織の社会的責任に関する国際規格 ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定